



令和6年9月17日(火)@令和6年度音声教材普及推進会議
東京大学先端科学技術研究センター社会包摂システム分野
<https://accessreading.org/>

AccessReadingが取り扱っている音声教材

- **小学校高学年、中学校、高等学校の検定教科書**
 - 全教科対応(地図、書写除く)
- 高等学校は、農業、工業、商業、水産などの専門学科の検定教科書も申込可
- 小学1～4年生には、利用しやすい他団体をご案内をしています
 - 中高生向け音声教材の品質向上のため
 - 特別な理由がある方には提供を続けています
 - お気軽に事務局までお問い合わせください



AccessReadingが提供している音声教材

- iPad、Windows、Chromebook等に対応
- パソコンやタブレット端末の音声読み上げ機能を使用
- 音声教材のデータ形式は2種類
 - お手持ちのパソコンやタブレット端末、ソフト・アプリに合わせてデータ形式を選んでください



AccessReadingが提供している音声教材

●AccessReadingが提供している2種類の電子データ形式

①DOCX形式

「Microsoft Word」で使用

②EPUB形式

iPadの「ブック」

Chromebook、Androidの「Google Play ブックス」など

EPUBリーダーアプリで使用

*「ブック」「Google Play ブックス」は標準搭載アプリ



DOCX形式を閲覧している例

Microsoft OfficeのWordを仕様

ファイル ホーム 挿入 デザイン レイアウト 参考資料 差し込み文書 校閲 表示 ヘルプ 読み上げ Acrobat 和太鼓

貼付け クリップボード フォント スタイル 編集 Adobe Acrobat 署名 作成および共有 を依頼 デイク テーション 秘密度 エディター

ナビゲーション

文書の検索

見出し ページ 結果

音声教材サンプル
目次

- ▲ イソップ寓話
 - きたかぜとたいよう
 - カラスと水さし
 - ヘルメースと木こり
- ▲ 写真のねずみ
 - ▶ 作者紹介
 - 茶わんの湯
- ▲ 蜘蛛の糸
 -
 -
 -
- ▲ Aesop's Fables
 - The North Wind and the...
 - The Crow and the Pitcher

==== 15ページ ====

茶わんの湯

作 寺田寅彦

ここに茶わんが一つあります。中には熱い湯がいっぱいはいっております。ただそれだけではなんのおもしろみもなく不思議もないようですが、よく気をつけて見ていると、だんだんにいろいろの微細なことが目につき、さまざまな疑問が起こって来るはずで。ただ一ぱいのこの湯でも、自然の現象を観察し研究することの好きな人には、なかなかおもしろい見物です。

第一に、湯の面からは白い湯けが立っています。これはいうまでもなく、熱い水蒸気が冷えて、小さな滴になったのが無数に群がっているの、ちょうど雲や霧と同

16/37 ページ 10282 文字 日本語

フォーカス

DOCX 形式

Epub形式を閲覧している例

iPad + Apple Booksを使用

音声教材サンプル ああ 検索 目録

茶わんの湯

作 寺田寅彦

コピー 一時停止 ハイライト メモ 検索 共有

ここに茶わんが一つあります。中には熱い湯がいっぱいはいっております。ただそれだけではなんのおもしろみもなく不思議もないようですが、よく気をつけて見ていると、だんだんにいろいろの微細なことが目につき、さまざまの疑問が起こって来るはず。ただ一ぱいのこの湯でも、自然の現象を観察し研究することの好きな人には、なかなかおもしろい見物です。

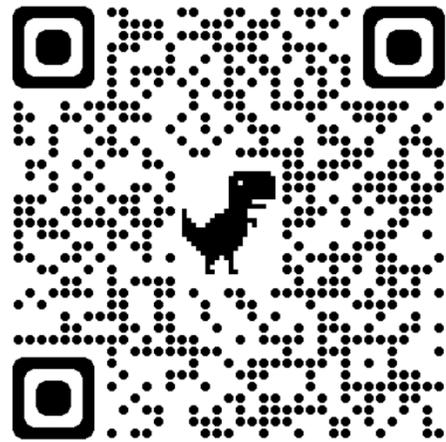
第一に、湯の面からは白い湯げが立っています。これはいうまでもなく、熱い水蒸気

じょうなものです。この茶わんを、縁側の日向へ持ち出して、日光を湯げにあて、向

16ページに戻る 16 この章は残り14ページです

EPUB形式

各機器での使い方動画のご紹介(YouTubeで公開中)



必見!



iPad

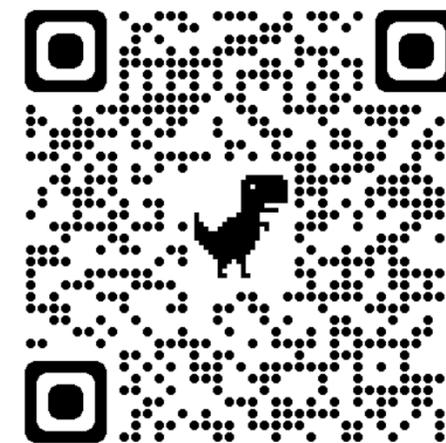
うまく「読む」ということ

<https://youtu.be/c2FE2P5oI5A>

<https://youtu.be/FG-gfIuLZYM>



Windows



Chromebook

<https://youtu.be/2dbyflxL2Z4>

<https://youtu.be/0-SrzZpA5Jo>

AccessReadingが中高生におすすめな理由

- 音声教材が用意されていない一般書籍や副教材、教員が作ったプリント資料、試験問題やドリル、ウェブサイトの文字は、通常、アクセシビリティ機能を使って読むことが一般的
- その時、読み間違いがないように工夫した朗読音声を大学や教員が作ってくれることはまずなく、印刷物の文字をテキストデータに変換したものが提供されるケースがほとんど
- つまり、音声教材以外では、アクセシビリティ機能を使って読むことが基本になってくる
- そこで、教科書以外の読み物に触れる機会を増やしたり、高校以上の教科書を使って勉強していく場合には、音声読み上げ機能をはじめとしたアクセシビリティ機能をうまく使いながら学ぶスタイルを身につけておくことが必要
- そうしたスタイルを身につけた生徒にとっては、とても便利な音声教材

音声教材を選ぶポイント 近藤武夫（東大先端研／AccessReadingディレクター）コラムより一部抜粋

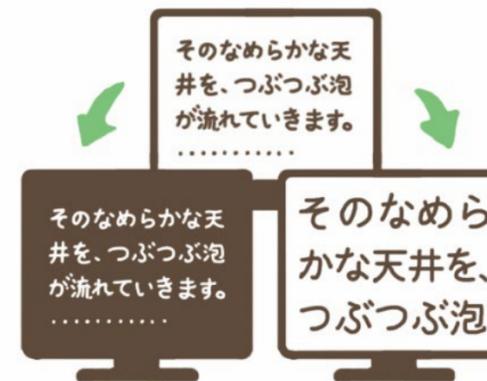
URL：https://accessreading.org/aem/what_kind_aem.html#column

AccessReadingの音声教材でできること

音声読み上げ
文字の拡大
背景色の変更

ハイライト機能
辞書機能
文字検索

見出しジャンプ
メモ機能
しおり…等々



これらの機能は、機器に元々備わっている機能を使って活用することができます

AccessReadingの音声教材の特徴

- 操作や機能の自由度が高いため、自分の学習方法に合わせたカスタマイズがしやすい
- 録音データは入っていないため、データサイズは軽め
- 同じ方法でインターネットや他の文書を読んだり、テスト受験もできる

- 利用はオフライン環境でも可
- 機器に備わっている機能で読み上げをすることで、読み間違い・読み飛ばしが生じる
 - 修正は可能
 - 漢字の読み学習として使える

他団体の音声教材と併用可

【参考】文章にルビをふりたい

- AccessReadingのウェブサイトに「文章にルビを振る」ページを公開中！
- コピー＆ペーストしたテキストに含まれた漢字に、学年を指定してルビをふったり、わかち書きできるページです
- Windows版Microsoft Wordに上記のルビつき文字をコピーして貼り付けると、そのままルビ付き文字列として貼り付けることができます

<https://accessreading.org/furigana/>



AccessReading Home About HowTo Reports Q&A お問い合わせ

文章にルビを振る

変換したい元の文章を以下のテキストエリアに入力して下さい

※1,300文字程度まで

何年生以上の漢字にルビを振りますか？

漢字全部とカタカナ ▼

変換した文章(1) 漢字にかっこで読みがなを振った文章

コピー

変換した文章(2) 漢字をひらがなに置き換えた文章

この文章を分かち書きしたい場合はチェック

コピー

変換した文章(3) 漢字にルビを振った文章

※Windows版Microsoft Wordに上記のルビつき文字をコピーして貼り付けると、そのままルビ付き文字列として貼り付けることができます。ただし、Office for MacのWordではルビがうまく認識されないようです(Word16.54で確認)。

※本ページの機能はYahoo! Japanのルビ振りAPIを用いています。

Copyright © 2013 AccessReading.org

音声教材活用のヒント

①先輩の活用事例を知ろう！

小学6年生から高校生までの事例をウェブサイトに掲載しています。

<https://accessreading.org/reports.html>

例：音声教材上で調べた単語を「メモ」機能を使って意味を入力する
https://accessreading.org/AR_case02.html参照

例：図表をWordにはり、教科書にはない先生の話を中心にノートテイクする
https://accessreading.org/AR_case04.html参照

例：学校での合理的配慮や教室での学習環境、検定試験対策等の事例
https://www.accessreading.org/AR_case05.html



活用事例
掲載ページの
リンク

学び方の工夫や
学校での配慮内容など
についても、
たくさん教えて
いただいています！

音声教材活用のヒント

②体験講座・出張研修会／個別相談対応

- 学校内での活用方法を知りたい
- 使用方法を具体的に知りたい
- 児童生徒に応じた学び方が知りたい

…というご要望を受けて…

- スタッフが目的に応じた体験講座・研修会を現地開催
またはZoomによるオンラインで実施しています
- 個別相談にも応じています
- 詳細はAccessReading事務局までお問い合わせください

主な出張研修先:

東京、神奈川、千葉
大阪、福井、長崎

主な出張研修先実績:

特別支援教育センター
教育相談センター
特別支援教育研究部会
NPO発達支援機関
国立大学、専門学校
通信制高等学校
親の会など

研修対象者:

児童生徒、保護者、教員
言語聴覚士等の専門家